



都市計画課では、大竹駅周辺整備や公園管理に携わる。晴海臨海公園のロボボファクトリーも管轄している。

生まれは小方で、黒川育ちです。就職は土木系のコンサルタント会社で、勤務地は名古屋でした。港湾や漁港の設計をしていました。就職してからもうずれば地元で働きたいなあと、漠然と考えていました。家族や友達もいるし、風土が合っているように感じていたからです。ちょっと格好

いい言い方かもしれませんが、生まれ育ったまちの基盤づくりがしたい。自分のできることで貢献したいと考えていました。就職して2年目、市役所で土木系の職員募集があったことを親が教えてくれ、少し早いかなど感じつつも、これもタイミングだと思い受験しました。

長戸 宏樹
(36歳 平成20年採用) 都市計画課

「ハイやります」ではなく、根本にあることを考える。

ジモトで、働こう。

ヤクシヨはあなたを待っている。

まち・暮らし・明日をデザインできるシゴトです。



公務員は魅力のない仕事でしょうか。よく言われるのが、景気が悪いと志望者が増え、良くなると減るといことです。事実、大竹市役所でも近年は志望者数が減少傾向にあります。平成不況といわれた10数年前と比べると半減。もちろん暮らしの糧を得ることは、とても大切なことです。でも、公務員は夢を描ける仕事でもあります。とりわけ市役所の職員は、自分たちが暮らす地元のまちや暮らしをデザインすることもできます。公務員が魅力ある仕事だということ若いあなた自身で確かめてください。そんなあなたを待っています。(募集案内は8~9ページ)



市役所に入って感じたのは、幅広い視野が必要ということです。民間では異動があったとしても同じ分野の中での専門的な仕事だと感じていました。市役所の仕事は、専門的なことは必要ですが、自分の担当する業務だけでなく、市全体の動き、地域のこと、そこに暮らす人など、まちのいろいろなことを知っておくことが求められます。民間の仕事では、直接住民と関わることはありませんでした。今は自分のした仕事で、地元の人喜んでくれるのが肌で感じられ、モチベーションになっています。しかし、住民の方にこうしてくれと言われ、簡単に「ハイやります」というのは、実は市職員としてのあるべき姿ではないと思います。何が問題なのか、その根本にあることをしっかりと考え、困っていることを解決していくことが自分たちの仕事です。そういう意識で、公務員という職業を選んで欲しいと思います。

就職スタイルあれこれ

公務員をお考えのあなたに
大竹在住の
センパイからのメッセージ

Gジモト就職
なりたいたいという一心でした。



吉岡 唯菜
(24歳 平成29年採用) 本町保育所

大竹生まれの大竹育ちです。学校も広島市で自宅から通っていました。今も自宅通勤です。

保育士になりたいと思ったのは、周りに年下のいとこがいて一緒に遊んだり世話をしたりするのが好きだったことでしょうか。小学校の作文には、将来なりたいたい職業は「子どもに関わる仕事がしたい」と書いたりしていました。

子どものときからの夢である保育士になりたいという一心でしたが、就職活動のときは、大竹にしようか、別のまちにしようかと悩みました。大竹を選んだのは、自分が通った保育所があり、知っている当時の先生も多かったため、心強いと感じたこともあります。アットホームな雰囲気だとも思いました。

これから目指す人も頑張ってください。

Jターン就職
市民の目線を忘れずに。



坂本 孝子
(28歳 平成25年採用) 産業振興課

家は広島市安佐北区です。東京の学校に行きましたが、大都会は自分の永住する場所ではないと感じていたため、就職は広島でしたいと思っていました。

公務員という漠然と窓口業務といったイメージを持っていたのですが、最初に担当したのが広報でした。これも市の職員の仕事だと知って驚きました。取材で人の話を聞いたり、人脈が広がっていったりするのは楽しかったですね。でも、それを文章にするのは苦手でした(笑)今は観光やイベントなどを担当していますが、広報のときに得た人のつながりが役立っていると感じています。

慣れてくると、ついつい楽な方に流されてしまいがちなヤクシヨ目線に陥らないよう自戒しています。これから就職する人も市民の目線を忘れないようにしてください。

Iターン就職
市民と直接
触れ合える魅力。



野村 敏之
(29歳 平成26年採用) 企画財政課

山口県宇部市の出身です。進学で家を出ていましたが、就職で宇部に戻りました。その後、公務員になろうと思って勉強し、最終的には大竹市で採用になりました。

大竹市を選んだ理由ですか？実家からあまり離れていないところだからです。まあ高速道路で2時間くらいでしょうか(笑)

公務員の仕事は営利目的ではない立ち位置であり、市民の方と直接触れ合える仕事というのが魅力でした。

今は財政を担当しています。市のいろいろなところにお金がかかっていることを改めて知り、コスト意識の大切さを感じています。大竹市はこれから大竹駅周辺や小方地区など新たなまちづくりが始まろうとしています。

市職員を志望する方、一緒に考えていきたいと思います。

ルーツ
Rターン就職

地元を根を下ろして働きたい。

菊本 紘生
(28歳 平成29年採用) 産業振興課



父親の仕事の関係で、子どものころは、2、3年ごとに転校をしていました。大阪、東京、福岡、また東京というように。進学で北海道へ行き、また東京です。

東京で就職も半ば決まっていたのですが、あるとき電車の中の人たちの疲れた顔を見ていたら、自分の居場所は都会ではないと思えてきました。それで思い切って、祖父母のいる大竹で働くことにしたのです。今は一緒に暮らしています。

幼いころは、里帰りしていたので、まちの様子もなじみがありました。

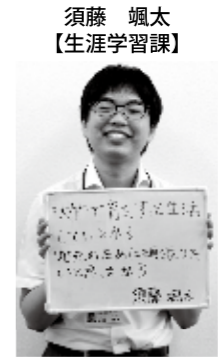
転校生だった自分は、ふるさとと呼べるような場所が、思い当たりません。

そんな自分のルーツとも言えるまちに根を下ろして、働いていきたいと思います。

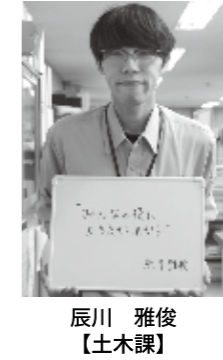
●ホンネがタテマエか
YOUはなぜ
 この仕事に?
 新人職員に聞きました。



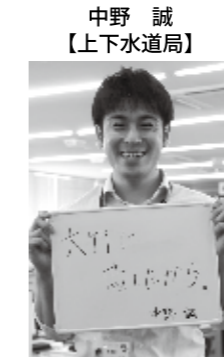
大石 憲吾
 【市民税務課】



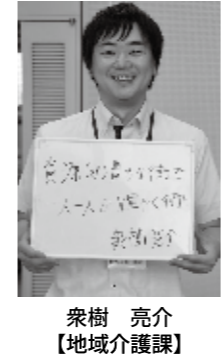
須藤 颯太
 【生涯学習課】



辰川 雅俊
 【土木課】



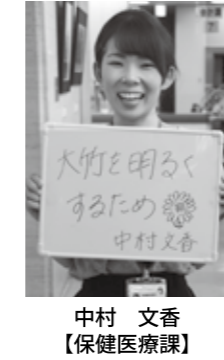
中野 誠
 【上下水道局】



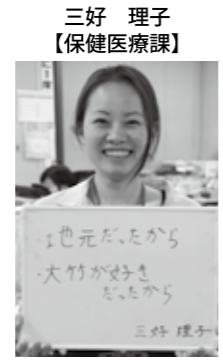
衆樹 亮介
 【地域介護課】



岩本 沙耶
 【保健医療課】



中村 文香
 【保健医療課】



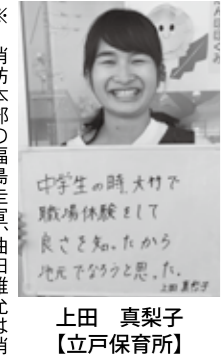
三好 理子
 【保健医療課】



倉片 奏美
 【本町保育所】



大門 真実
 【大竹保育所】



上田 真梨子
 【立戸保育所】

※ 消防本部の福島圭宣、曲田雅允は消防学校在学中のため、今回は聞けませんでした。



ジモトで、働こう。

ヤクシヨはあなたを待っている。

平成31年度採用予定 市職員募集

申し込みは8月1日(水)から

問い合わせ 総務課 ☎992122

若者の力なくして
 まちづくりはできません。

自治会連合会女性部会長であり、マロンの里交流館のレストランで働いている村田涼子さん(栗谷町大栗林)は、市職員と接する機会を多く持っています。

「昔は言いたいことがあっても、うっかりものが言えないような気もしていました」。市職員と話すことが不安だったと村田さんは言葉をもろします。「でも最近が変わってきました。自分たちの要望もちゃんと聞いてくれます。もちろんできること、できないことはあると思いますが、努力をしてくれる姿勢が信頼関係につながると思うのです」。

これから市職員を志す人には、「自分たちの住むふるさとを若い人の力でよくして欲しい。若者なくしてまちづくりはできません」と期待を込めた言葉が送られました。



職種別の定員・対象・試験内容

職種	定員	対象	第1次試験の試験内容
一般事務職①	4名程度	昭和63年4月2日以降に生まれた方(平成31年4月1日の年齢で30歳までの方)	○教養試験(択一式)【120分】 出題分野 時事、社会・人文、自然に関する一般知識、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈 ○職場適応性検査(消防職は消防適性検査)【20分】 ○専門試験(択一式)【120分】 出題分野 数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画(都市計画を含む)、材料・施工 ○職場適応性検査【20分】 ○専門試験(択一式)【90分】 出題分野 社会福祉、児童家庭福祉(社会的養護を含む)、保育の心理学、保育原理、保育内容、子どもの保健(精神保健を含む) ○職場適応性検査【20分】 ○専門試験(択一式)【90分】 出題分野 公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論 ○職場適応性検査【20分】
一般事務職②	若干名	昭和58年4月2日以降に生まれた方(平成31年4月1日の年齢で35歳までの方)で、次のいずれにも該当する方 (1) 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの方 (2) 介護者なしに一般事務職として職務の遂行が可能な方 (3) 活字印刷文による出題に対応できる方 (4) 口述による面接試験に対応できる方	
消防職	若干名	平成4年4月2日以降に生まれた方(平成31年4月1日の年齢で26歳までの方)で、視力が矯正視力を含み、両眼で0.7以上かつ一眼がそれぞれ0.3以上で、強度の色覚障害のない方	
土木技術職	若干名	昭和63年4月2日以降に生まれた方(平成31年4月1日の年齢で30歳までの方)	
保育士職	3名程度	昭和63年4月2日以降に生まれた方(平成31年4月1日の年齢で30歳までの方)で、保育士の資格を持つ方(平成31年3月31日までに資格を取得する見込みの方を含む)	
保健師職	若干名	昭和63年4月2日以降に生まれた方(平成31年4月1日の年齢で30歳までの方)で、保健師の免許を持つ方(平成31年3月31日までに免許を取得する見込みの方を含む)	

(注意1) 地方公務員法第16条の「欠格条項」に該当する方は受験できません。
 (注意2) 次に該当する日本国籍を持たない方も受験できます。ただし、採用後、公権力の行使または公の意思の形成に参画する職に就くことはできません。
 ○出入国管理及び難民認定法による永住者(平成31年3月31日までに取得見込みの方を含む)
 ○日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法による特別永住者(平成31年3月31日までに取得見込みの方を含む)

■持参による申し込み
 8月1日(水)～23日(木)(土・日曜日を除く)
 8時30分～17時15分

■郵送による申し込み
 8月23日(木)までの消印のあるものに限り受け付けます。申込書を折らずに封筒に入れ、封筒の表に「受験申込」と赤色で明記し、総務課に郵送してください。なお、8月21日(火)以後に投かんする場合は、速達にしてください。

提出書類
 ○所定の申込書
 ※ 申込書は、総務課および市ホームページにあります。必要事項を記入の上、署名してください。
 ○最近撮影した正面向き、上半身無帽の写真
 ※ 縦5cm×横4cmのものを申込書の所定欄に貼ってください。
 ○返信用封筒1部(受験票返送用)
 ※ 長型3号(12cm×23.5cm)の封筒に、82円切手を貼り、郵便番号・あて先・氏名を明記してください。
 ○一般事務職②を受験する方は、身体障害者手帳の写し

提出先
 〒739-0692
 大竹市小方1-11-1
 大竹市総務部総務課職員秘書係

■第1次試験
 とき 9月16日(日)
 受付 9時～9時30分
 ところ ギャラリーおおたけ(市立図書館2階)、総合市民会館

※ 第2次試験は11月中旬、第3次試験は12月上旬を予定しています。

合否発表
 第1次試験の合格発表は10月3日(水)です。合格者の受験番号を大竹市役所本庁舎1階掲示場(南玄関前)に掲示するほか、市ホームページに掲載します。なお、合格者には個別に通知します。

採用
 ○最終合格者は、職種ごとに採用候補者名簿に登録しま

す。名簿の有効期間は、原則として平成31年4月1日から平成32年3月31日までです。

○採用は、原則として平成31年4月1日以降で、名簿に基づき、順次採用を決定します。

○日本国籍を持たない方で、日本国籍あるいは永住者または特別永住者の在留資格を取得見込みの方は、平成31年3月31日までに取得できない場合、採用される資格を失います。

○保育士の資格を取得見込みの方は、平成31年3月31日までに取得できない場合、採用される資格を失います。

○保健師の免許を取得見込みの方は、平成31年3月31日までに取得できない場合、採用される資格を失います。

○初任給は、平成30年4月1日現在で、15万1500円から18万5800円です。(経験年数などによる調整あり)



要子エック!